

# 改革は必要なのであります

秋晴の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年発足した菅政権はコロナ対応の不備が国民の不興を買い、短命に終わりました。個人的には菅首相の功績は評価するものがありますが、パンデミック時の国のトップの発信力、膠着化した国の対応力には、ひどく失望いたしました。私が一番残念に思うのはコロナの自宅療養者が死亡する事です。

これは、病人を保健所が管理する弊害ではないでしょうか？

最初から病人は医者が管理し、重病化する前に薬を渡せば、死ぬことは減るのではないのでしょうか？

とにかく変えなければうまくいかないのに変える事の出来ないリーダーは交代すべきです。9月29日には新しい国のリーダーが選出されます。大いに期待したいと思います。

さて、そんななか、当社もいろいろなチャレンジをしております。現在、愛知、岐阜のホテル療養者の退所清掃を請け負っておりますが、このような仕事に積極的に手を挙げているのは大手では当社だけのような気がします。毎年、新たな指定管理者にもチャレンジし結果がでております。仕事の効率化、省力化は小さな変化ですが結果的には大きな変化になっております。

コロナ後の明確な社会は見渡せませんが、少なくとも今までのやり方ではうまくいかない。早く変化できたものが勝つ。そんな気がします。

秋らしくなってきました、コロナはあと少しと信じたいですね。良い時期を安全にお過ごしください。



代表取締役社長 吉田治伸